



熊本発地域福祉 モデルの創造

～ともに創る
「地域共生」くま
もと～

熊本県地域福祉実践
研究会代表(元熊本県
健康福祉部長)

森枝 敏郎
(日本地域福祉学会)

○宅老所&「小規模多機能ホーム」を源流とする 地域の縁がわづくり&地域ふれあいホーム

- ・高齢者福祉と地域福祉の融合(地域共生ケア)
- ・認知症になっても障がいがあっても、住み慣れた家や地域で、その人らしく暮らしていけることを目指している。

- ・人間の尊厳の尊重
- ・365日24時間のサービス提供(利用者本位の徹底)
- ・ケアの質の向上(認知症ケアモデルの確立)
- ・3つの安心の確保(利用者本人・家族の安心、地域の安心、スタッフの安心・やいがい)

○熊本県における「地域の縁がわづくり」の推進

- ・平成16年3月「熊本県地域福祉支援計画」を策定し、共生型等の小規模多機能ホーム(認知症高齢者に加え、障がい者等も利用可)＋住民交流サロン・コミュニティカフェ等で構成する地域福祉モデル“地域の縁がわづくり”として推進
→ 地域の縁がわづくり推進事業(H16年度～、単県補助)

※前身の単県補助をH14年度に創設

- ★平成22年度 全国知事会の先進施策表彰(健康福祉部門)を受賞!
- ★平成22年度 熊本県知事賞(蒲島賞)の第1回グランプリを受賞!



熊本県地域福祉支援計画 「くまもと夢支縁集」の特徴

ともに創る「地域共生」くまもと

わがまち自慢の福祉でまちづくり

地域の
縁がわ
づくり

高齢者、障がい者、
子ども等、地域のだれもが
気軽に集い、
支え合う拠点

地域の
結び
づくり

地域の
人の結びつきを
大切にした
支え合い

地域の
支事
おこし

地域の
多様な資源や人材を
活かした
福祉からの起業化

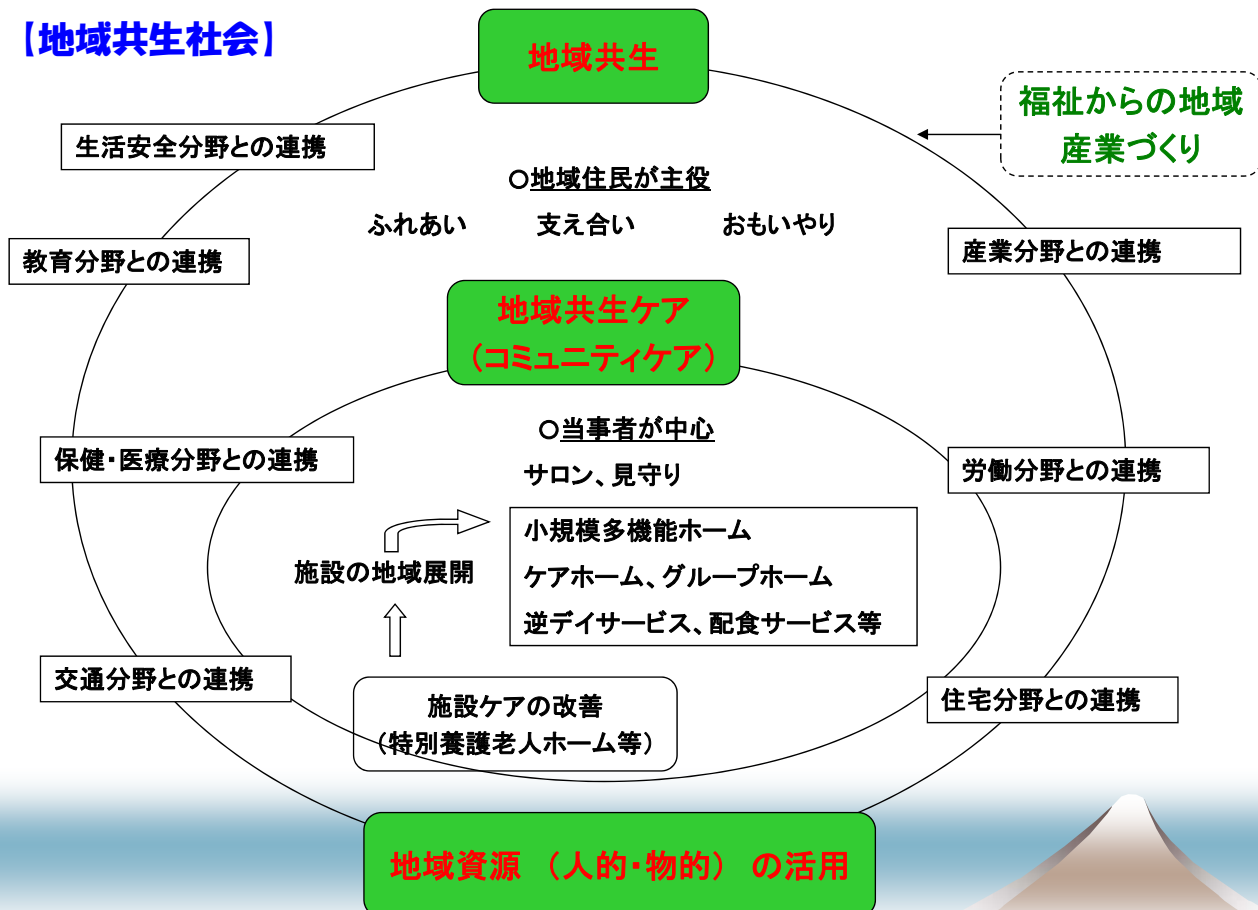
施策の
三本柱を
上乗せ

制度にはまらない、型にはまらない、
施設にはまらない【福祉】

市町村、社協や民生委員・児童委員等と連携し、
多様な福祉サービスが育つ基盤をつくる。

「安心の礎」

【地域共生社会】



まちづくり型福祉の展開

福祉の総合化

共通の基盤整備

高齢者福祉制度

障害者福祉制度

児童福祉制度

『制度にははまらない』

『型にははまらない』

ホームヘルパー

デイサービス

見守り活動

地域の縁がわ

地域ふれあい
ホーム

地域の農縁づく
り

食の縁がわ

福祉とまちづくりの融合

関連分野

農業、商工、環境、住宅、交通、教育等

他の県計画と連携

- ・やさしいまちづくり推進計画
- ・保健医療計画
- ・健康増進計画 等

福祉の総合化

(横につなぐ＋すきまを埋める＋共通基盤を整える＋α)

多様なサービスを創出するための仕組みづくり 利便性の高いサービスを創出するための仕組みづくり

- ・既存サービスで十分でない部分（すきま）を埋める
- ・既存サービスを横断的に有効活用

次世代育成支援
行動計画

子育て関係サービ
スの充実

くまもと障害者
プラン

障がい者関係サー
ビスの充実

くまもと・健や
か・長寿プラン

高齢者関係サービ
スの充実

高齢者や障害者
にやさしいまち
づくり推進計画

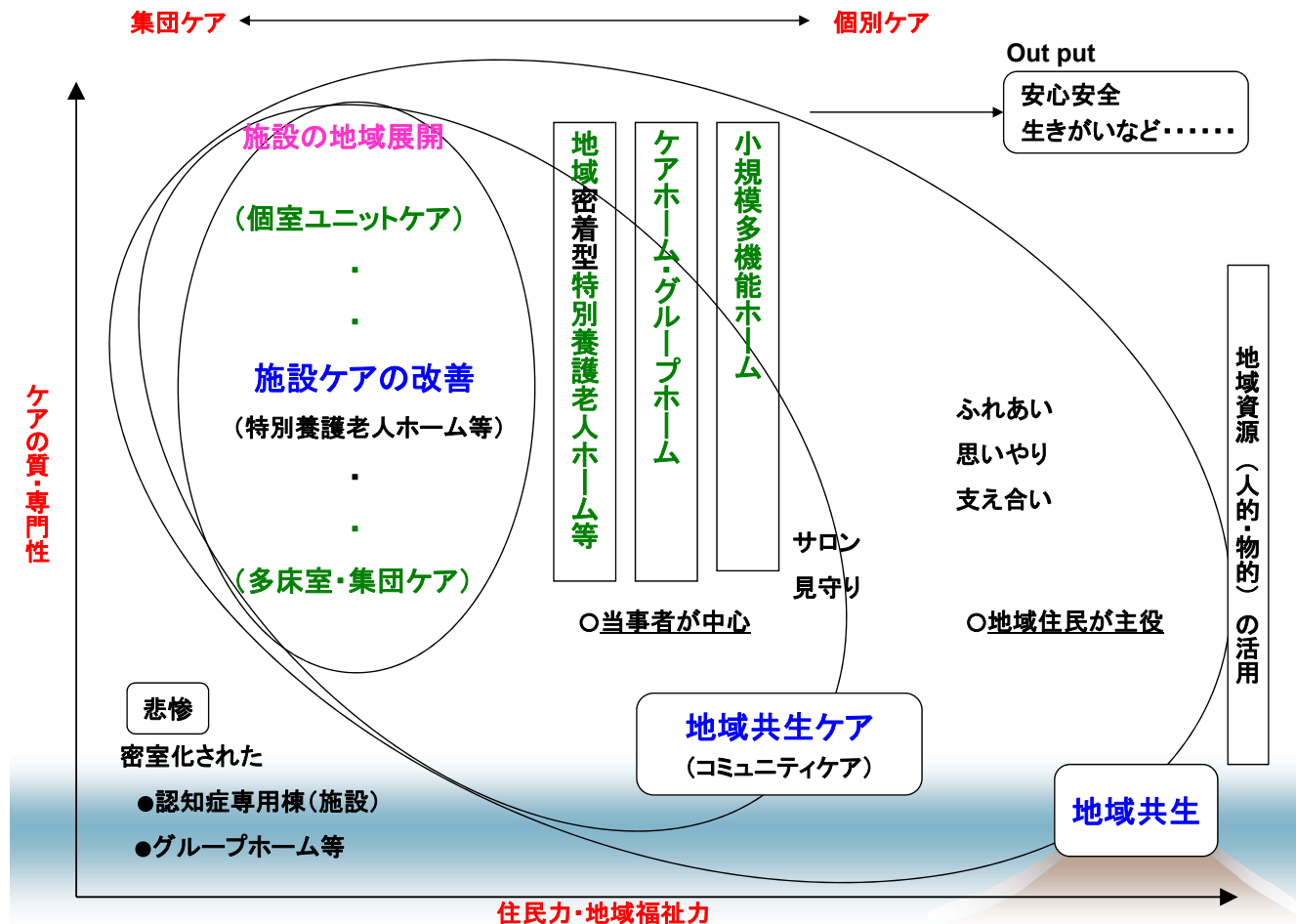
バリアフリーの推
進

質の高い福祉施策を進めるための基盤整備

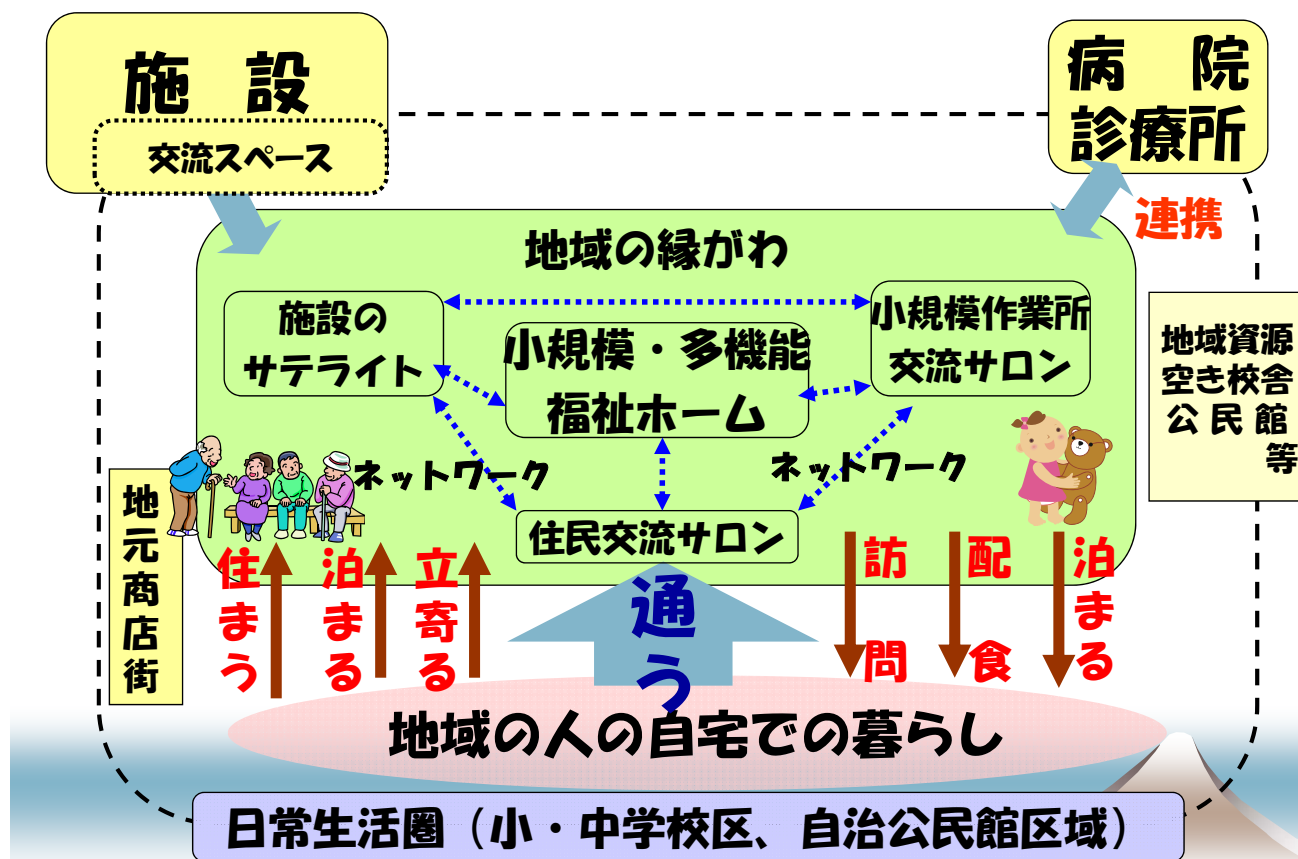
- ・既存サービスが健全に育ち、利用しやすくするための共通基盤を整える

連携をはかりながら推進
「熊本県保健医療計画」
「熊本県健康増進計画」

連携をはかりながら推進
関連施策
(住宅、交通、教育、商工等)



「地域の縁がわ」概念図



地域の縁がわモデル事業（●健軍くらしささえ愛工房）

交流の場となるテラス



(熊本市)

子育て支援



高齢者（小規模多機能ケア等）障がい者（通所等）子どもなど、誰もが集っています

全国からの
視察者延べ
579団体
4,399人

地域交流サロン ばあちゃんち（熊本市植木町） （社会福祉法人 喜育園 山東保育園）



平成20年度「よみうり子育て応援団大賞」を受賞



「食育」も



小規模多機能ホーム ほたる(甲佐町) ((有)せせらぎ)



平成21年3月に開設。
築80年の民家。土間や欄間
などの昔ながらの日本家屋を活
かしつつ改修。中山間地を活動
エリアとしている。

地域住民と一緒に地域
資源マップづくりを実
施。



小規模多機能型居宅介護事業所 コムーネ黒髪



平成20年より、桜山中学校3年生と校庭
内の畑でサツマイモ等を育てています。
秋には生徒さんと一緒に収穫。収穫した
野菜は中学校の調理室で、地域の老人
クラブ・婦人会の方々も参加して頂き、
昔から伝わるお菓子を作って世代間交
流を行っています。



熊本市立桜山中学校と連携し、様々な交流活動(畑作り、収穫祭、
体育祭、文化祭等)を実施。なお、全校生徒が認知症サポーター
養成講座を受講済。

介護ホーム はぶの（玉東町） （（社福）玉東町社会福祉協議会）



夕涼み会等には、
多くの地域住民が
参加します。

通所介護事業所、有料老人ホームを運営しながら、子どもや障がい者など地域の誰もが立ち寄る拠点としても様々な地域住民との交流に取り組んでいます。



地域密着介護 こころ（山都町） （NPO法人 ボランティアネット夢工房）



廃校となった空き校舎
を福祉拠点に再生

小規模多機能型居宅介護事業所を運営しながら、地域住民ボランティアと野菜作りなど、生きがい・健康づくりに取り組んでいます。



菊池れとろ館(菊池市) (社会福祉法人 不動産会)



酒蔵を地域交流拠点
に再生

大きな蔵の一番奥にデイサービスを、その手前に地域の高校生や住民が利用できる食堂を設置。誰もが気軽に集い交流できるコミュニティ施設となっています。



地域ふれあいホームのイメージ

地域共生型

小規模多機能

福祉のまちづくり

地域ふれあいホーム

地域密着サービス

地域の縁がわ

高齢者、障がい者、児童等
地域の誰もが集える

【例】

- ・日常的なふれあい
- ・住民交流サロン
- ・コミュニティ喫茶
- ・地域づくり活動等



日中支援

高齢者、障がい者、児童
等誰もがサービスを
利用できる

インフォーマルサービス

- 【例】
- ・ミニデイサービス
 - ・一時預かり

フォーマルサービス

- 【例】
- ・小規模多機能型居宅介護
 - ・障がい者就労継続支援
 - ・学童保育等



夜間支援

高齢者、障がい者、児童等
誰もが泊まれる

インフォーマルサービス

- 【例】
- ・お泊まり



通い・利用・訪問

地域を支援

運営参画

地域の支援

支え合い

- ・地域住民ボランティア養成
- ・認知症サポーター養成

- ・元気高齢者活動
- ・住民参加支え合い活動
- ・ボランティア活動



在宅での暮らし
住み慣れた地域で
いつまでもいきいきと
暮らしたい



地域の縁がわ&地域ふれあいホームの原点



●共生型小規模多機能ホーム
「いつでんどこでん」
(山鹿市)

H20.11月から地域
住民が設立したNPO
による運営に移行

「認知症になっても地域の中
で普通に暮らせる」ことを目
指し、通って、泊まって、家にも
出向いて、住むこともできる
地域共生ケアの拠点



とら太の家 NPO法人 とら太の会 (八代市)



地域の縁がわ

- ・地域住民交流サロン
- ・とら太ふれあい農園

夜間支援

- 高齢者・障がい者
- ・子どものお泊まり

日中支援

- ・福祉事業所みのり
- ・ありんこ園、一時預かり
- ・学童保育とら太
- ・ひきこもりの居場所

地域づくり活動

- 子育てや「障がい」に
ついての養成講座

「農縁づくり」も

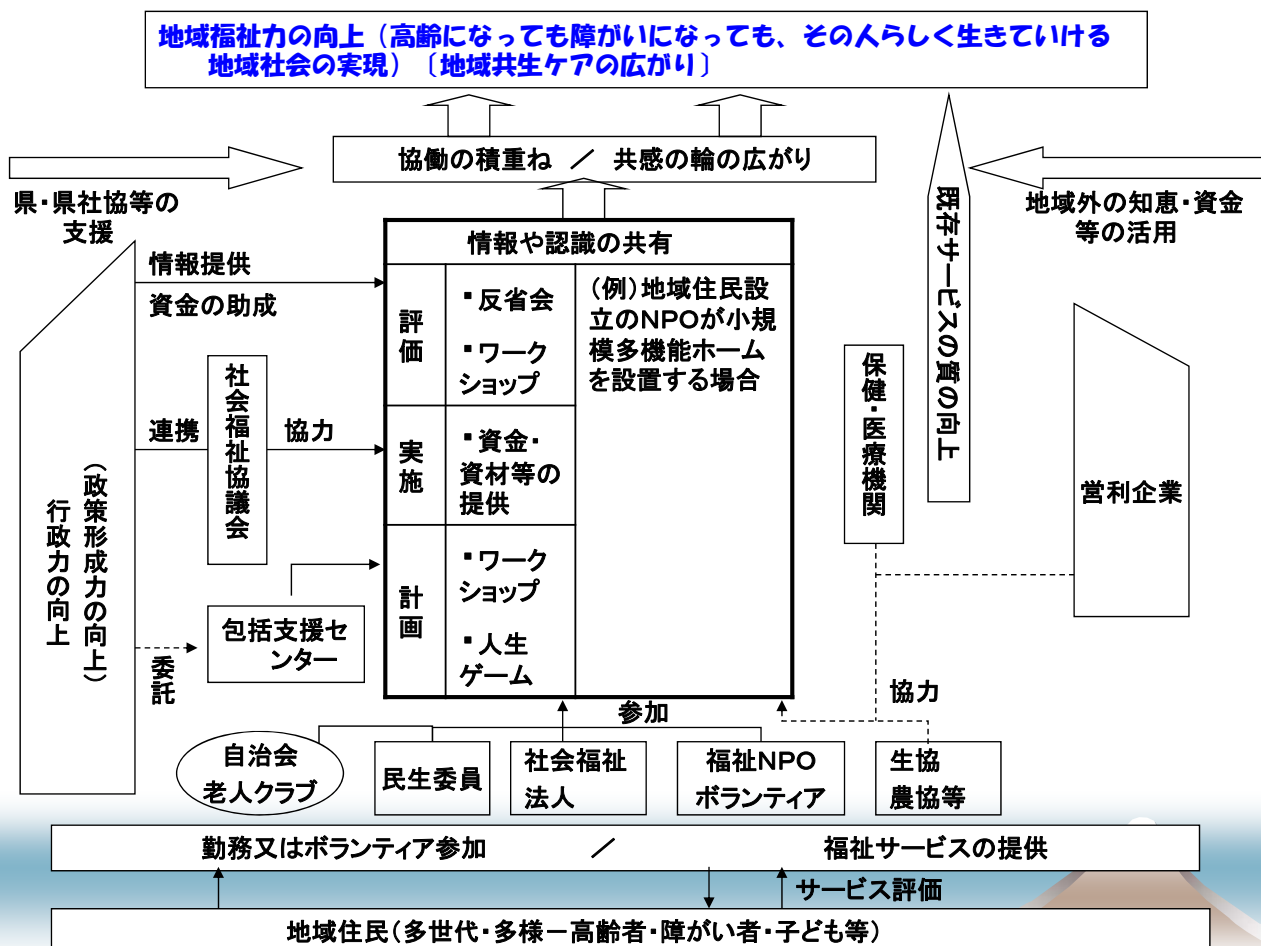


地域共生ケアへの展望

～住民と行政等とのパートナーシップ～

- 地域福祉・地域共生ケアを推進していくためには、福祉サービスの事業者はもとより、地域の住民、NPO、ボランティア団体、自治会（町内会等）などと社会福祉協議会、行政との協働（パートナーシップ）が重要

- ・ 多様性の認容
- ・ 住民相互間における情報や体験等の共有
- ・ ワークショップ等の協働作業ができる場の設定
→ 共有・協働の積み重ねによる「共感の輪」の拡大



いつまでも住み慣れた地域で
自分らしく暮らしたかね。



ご静聴ありがとうございました

